

高浜工業株式会社

本社

この企業の製品と繋がる履修科目

【機械系科目】

材料工学

>>>

繋がる理由

鍛造でつくられる製品の製造工程において、鍛造する金属材料の粘性、融点などの特性により加圧の方法、加圧量の設定が必要です。**材料工学で学ぶ、粘性、剛性、融点、などの基礎知識**が役立ちます。

流体力学

>>>

繋がる理由

窯業の押出成形機、土練機、混練機において、粘土の最適な押出、捏ね、練りなどの条件を算出します。**流体力学で学んだ基礎知識**が役立ちます。

【電気系科目】

電気回路

>>>

繋がる理由

窯業機械粘土の押出し、混練、鍛造機械等の金属加熱量、加圧量等のコントロールするため、基板設計が必要です。**電気回路で学ぶ、増幅回路、制御回路、フィルタ回路、電源回路などの基礎知識**が役立ちます。

【情報系科目】

品質工学

>>>

繋がる理由

窯業製品、鍛造製品の使用耐久の確認、出来栄えの確認等で**品質工学で学ぶ、品質特性、統計的プロセス管理、FTA（Fault tree analysis）などの基礎知識**が役立ちます。

この企業のポイント

- この窯業において高い技術を持ち、製品の原料である粘土の混練から成型、乾燥まで、全ての自動化を実現
- 窯業機械で培ってきた技術を生かし、現在は「自動車のドアトリム組立ライン」、「搬送装置」、「粉体原料の供給装置」、「乾燥装置」なども製造。
窯業に固執せず、新しい事業にも積極的に進出。

製品はここで使われています！

窯業機械：押出成形機、土練機、混練機、ローラーミル、ロールクラッシャー、粉体搬送ライン、ローラー成形機、配合混練供給機、熱風乾燥機など

製造プラント：瓦、陶磁器、タイル、無焼成煉瓦、路盤材

鍛造部品製造：

熱間鍛造品（高温に加熱した状態で鍛造：変形抵抗が小さく、強度耐衝撃性に優れている）

冷間鍛造品（熱を加えず 常温のまま鍛造：材料の利用効率が高く高速生産が可能）

※鍛造：金属を金型で圧縮することで成形する工法